

What
動物の病気しつがいこつだっきゅう
膝蓋骨脱臼とは?

後ろ足の膝蓋骨(いわゆる膝のさら)が、外れてしまう状態をいいます。

症状として

はじめは時々、後ろ足を上げたりします。通常、飼い主さんはほとんど気にしないことが多いのですが、将来年を取った時、痛みがひどくなり歩けなくなってしまいます。だから早期に診断し、治療を行って行くことが大切です。

起こりやすい犬種

- ヨークシャー・テリア ●ポメラニアン
- トイ・プードル ●チワワ ●マルチーズ
- シーズー……などの小型犬に多い



動物の高齢化に伴い、ワンちゃんにも痴呆が増えています。

10歳以上のワンちゃんの痴呆テスト

-  狭いところに入りたがり、自分で後退できずに鳴く。
-  夜中に意味なく単調な大声で鳴き出し、静止できない。
-  飼い主、自分の名前、習慣行動がわからなくなり、何事にも無反応。
-  歩行はトボトボと前進のみで、円を描くように歩く。
-  よく寝て、よく食べ、下痢もしないのに痩せてくる。

■これら5項目のうち2項目以上にあてはまるワンちゃんは「痴呆」の疑いがあります。痴呆と診断されたイヌの問題行動(夜鳴き、徘徊など)を改善する作用が期待される栄養補助食品(メイベツDC)が出ましたので、ご相談下さい。



なみちゃん、まいちゃんの

しつけの **ワンポイント****【食糞症】**

「自分のウンチを食べてしまうのですが、どうしたらなおりますか?」という相談をよく受けます。これは食糞症というワンちゃんに見られる行動のひとつです。

原因は? ●体に原因がある(寄生虫など) ●ストレス(運動不足、空腹)
●糞が長時間放置してあって、好奇心から口にする
●飼い主さんの気を引くため ……などが挙げられます。

対処法として

- 1.体に原因がある可能性があるので、ご相談下さい。
- 2.しつけを行ってみましょう。例えば、食べそうになったらワンちゃんの嫌がる音を出したり、うんちにしつけ用のなめても害のない液体(ピターアップル)をつける。
- 3.フードの量を増やしてみましょう。

これらの方法をぜひ試してみてくださいね。

いしぐろ
動物病院

Animal News

第3号

当院の
ロゴマークです。
よろしくね。



- 院長のメッセージ
- 移転のお知らせ
- What 動物の病気
- 冬に向けて
- シニア・ドッグ
- しつけのワンポイント



冬に向けて○○○

これからの季節、風邪には注意!

“先生、うちのワンちゃん(ネコちゃん)風邪をひいたみたいで咳やくしゃみをして元気がないんです。家族がみんな風邪をひいているから、うつっちゃったのかしら?”
冬になるとこのような症状を訴えて来院される方が多いです。

- ①人の風邪はワンちゃん・ネコちゃんにはうつりません。
- ②ワクチン接種によって風邪はほとんど防げます。100%防げるわけではありませんが、少なくとも命に関わるような感染のリスクは減ります。

うちの健康だから、ワクチンしないでいいやと言う方もいますが、予防できるものはしてあげましょう。

